

# 長洲小だより 第12号

発行 長洲町立長洲小学校  
長洲町長洲1776番地  
Tel. 0968(78)0109 fax (78)7103



令和4年10月31日(月)

## 秋本番

通勤の道中、国道208号線に入りしばらくすると田園風景が広がります。朝からこの景色を見るのが好きで、のんびり運転です。6月、田植えが終わってから4カ月ほど経ちましたが、長洲小校区でも稲刈りが行われて、収穫の秋を感じています。9月には台風が接近し気を揉んだ時期もありましたが、稲刈り前は一面黄金色の風景に、心が洗われるようでした。農家の方々が手塩にかけて育てられた稲が頭を垂れていて、何となく心が温かくなります。また、この季節は海苔の栽培がスタートする頃です。有明海は全国有数の海苔の産地です。これから寒い時期にかけてはとても忙しくなる季節だと聞いています。長洲町以西の有明海沿岸には多くの「海苔の畑」が見られます。まさに季節の風物詩ですね。

何をするにも良い季節です。読者の皆様におかれましては、どのような時間をお過ごしになるのでしょうか。そういうえば、今日10月31日は「ハロウィン」というお祭りだそうですね。筆者が子供の頃はなかったと思うのですが、それだけ世の中がグローバル化したのでしょうか。これから子供達が楽しみにしている行事も連続します。楽しい時間になってください。

## 1・2年生なかよし会

10月18日(火)、1・2年生の交流活動が行われていました。2年生が企画し「どうしたら1年生が楽しんでくれるかな?」という視点で準備が進んでいたようです。当日は、屋外と屋内の活動が計画されていて、早くから2年生が早くから準備に取り掛かり、「けいどろ」「だるまさんが転んだ」「ドッジボール」「ドッジビー」「長縄」「じゃんけんゲーム」「フルーツバスケット」等、多くの活動が準備されました。1年生の子供達はとても楽しそうに活動していて、中には折り紙で作られたメダルや手裏剣をプレゼントされた1年生もいて、笑顔が絶えなかったということでした。

この様な活動の積み重ねがバトンのパスの様に受け継がれ、その経験を通して、心の成長にも繋がります。



輪投げの様子

## あいさつの力

先日、朝から校門一礼で学校に入ってくる子供達についてご紹介しました。長洲小学校の子供達は素直で心も温かい子供達ばかりで、地域の皆さんからも褒められることが多いです。

今後、更に地域の一員として長洲町を元気にしていくために、あいさつに力を入れてはどうでしょうか。普段から子供達は挨拶をしていますが、どちらかというと受け身の姿勢の様です。ので、あいさつはできる限り自分からするようになって、重ねて立ち止まって気を付けの姿勢であいさつをすると、より立ち居振る舞いが洗練されてきますし、相手に対する敬愛の気持ちも伝わり易くなります。

そんなあいさつの輪が長洲小学校から長洲町に広がっていけば、明るい長洲町となっていくことでしょう。

## ようこそ校長室へ

先日、出勤後校長室で朝の準備をしていると、入り口で3年生のある男の子がプリントをもってこちらを見えています。するとその子はこう言いました。

「校長先生のお便りの裏の問題を解いてきました。入ってもいいですか。」どうぞと招き入れると、算数の難しい問題が解かれました。3年生には少し難しい問題なのでよく話を聞いてみると、お母さんに手伝ってもらったとかお兄ちゃんに解いてもらったということでした。それでも、家族の団らんの間の中で校長便りが一役かっていることに大変嬉しく思ったところです。

こうして子供達の接点が増えていくことは教師としての喜びです。

※この長洲小便り(学校便り)の他に、校長便りを発行しています。週2回発行し、HPにアップしています。どうぞご覧くださいませ。

## 長洲町小学生親睦陸上記録会

秋晴れの10月20日(木)、長洲町総合グラウンドにおいて3年振りの実施となる「長洲町小学生親睦陸上記録会」が実施されました。

昨年度一昨年度はコロナ禍の影響で中止を余儀なくされ、今年度も規模及び時間を縮小、短縮して実施されました。しかしながら、これまで多くの行事を諦めざるを得なかった中で、何とか競技場での実施ができないかと考えを出し合い、町内4校の先生方にご協力頂いた結果、実施に漕ぎつけることができました。

当日は快晴、子供達の「走る」「跳ぶ」「投げる」等の躍動する姿は、我々観る者に感動を与えてくれました。そして、参加した子供達はお金では買えない自信と経験を手にしたようです。子供達は「自己新記録が出ました!」「他の小学校に友達ができました!」「緊張しすぎて疲れました。」等の感想を聞かせてくれたところでした。

令和6年度から長洲町の中学校は1つになります。記録会に参加した子供達は同じ中学校で学ぶことになるわけです。そのような意味からもこの陸上記録会は大きな意味を持っています。互いに支え合い、切磋琢磨する仲間が増えるということは、それこそお金では買えない財産ですね。以下に、当日の活躍の様子を紹介致します。



## リサイクル品回収

10月22日(土)、PTA主催のリサイクル品回収が行われました。PTAの生活環境部の方々を中心に地域の皆さんにも呼び掛けて、長洲小学校の教育活動及びPTA活動に益するために行われた活動です。本日に有り難いことです。

当日は薄曇りから晴れ間が覗くお天気で、絶好の活動日和でした。保護者の皆様、地域の皆様、そして6年生の子供達が、集まってくるリサイクル品を分別していきます。子供達も自分達の活動が役に立っているということを実感したのでしよう、進んで活動する姿が心地良かったです。

収益金は40,430円です。積土成山という言葉があります、この言葉がピツタリの活動だったように思います。大切に教育活動に活かされることと思います。

地球規模で環境保全の重要性が叫ばれる今、リデュース、リユース、リサイクルの3Rに加え、リフューズ、リペアの5Rに取り組み、住みよい環境を目指していきましょう。

